

令和6年1月25日・26日  
新居高校生と広聴特別委員会の  
意見交換会

実施報告書



湖西市議会

## はじめに

選挙権年齢の 18 歳への引き下げを踏まえ、「若者の議会活動に対する認知度の向上」を図るとともに、「若者の考えを政策・提言に反映させる」「若者がまちづくりを考える」きっかけづくりとするために、平成 28 年度から高校生との意見交換会を開催しています。

令和 5 年度につきましては、新居高校生との意見交換会を開催しましたので、その状況を報告いたします。

# 目 次

ページ

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 意見交換会の概要 .....            | 1 |
| 2. 意見交換 .....                | 2 |
| (1) 高校生議会（令和4年11月11日実施）の振り返り |   |
| (2) 若者が政治（議会）に関心を持ってもらうためには  |   |

## 1. 意見交換会の概要

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時 | 令和6年1月25日（木）11：50～12：40<br>令和6年1月26日（金）10：50～11：40                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 会 場  | 新居高等学校（1階：3A教室）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 参加者数 | 選択授業政治経済演習受講生徒 6名（3年生）<br>※令和4年度に開催した高校生議会に参加した生徒                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 出席議員 | 広聴特別委員会委員<br>柴田 一雄      荻野 利明      二橋 益良<br>佐原 佳美      楠 浩幸      土屋 和幸                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 次 第  | <p>1. 開会・挨拶（広聴特別委員会委員長 柴田 一雄）</p> <p>2. 議員紹介</p> <p>3. 意見交換</p> <p>＜1月25日＞</p> <p>（1）高校生議会（令和4年11月11日実施）の振り返り</p> <p>① 防災に関する意識の変化はあったか</p> <p>② 政治（議会）に対する意識の変化はあったか</p> <p>＜1月26日＞</p> <p>（2）若者が政治（議会）に関心を持ってもらうためには</p> <p>① 若者が市議会（政治）に関心を持たないとどうなるのか</p> <p>② なぜ政治への関心がないのか</p> <p>③ 若者が政治（議会）に関心を持つためには</p> <p>4. 閉会</p> |

## 2. 意見交換

### (1) 高校生議会（令和4年11月11日実施）の振り返り

#### <防災について意識が変わったこと>

今までは登校するときなど地震や津波が来たときの避難ルートを確認することはなかったが、高校生議会で防災のことを議論したことで、逃げるルートを確認してここは逃げやすいけど、ここは逃げにくいなどを考えて登校するようになった。

今まで新居高校に来るまで普通にいつもの道を登校してきた。どこの道が危険かとか、自分の家の周りでもここらへんは危ないとか、家が倒壊するとか危険予測をすることが増えた。

#### <政治に関する意識の変化>

新聞の見出しとかにあるウクライナ情勢など国際情勢に関することに興味を持つようになり、新聞やインターネットなどで色々調べるようになった。

今までは国の政策とかやっていることは新聞やニュースなどで色々聞いていたため知っていたけど、市が何をやっているのかは全然知らなくて、高校生議会を通して市がやろうとすることの情報を見ようとする意識が変化した。



## (2) 若者が政治（議会）に関心を持ってもらうためには

### <若者が政治（議会）に関心を持たないとどうなるか>

- 若者が声を上げないと高齢者の施策だけ進み、若者の負担が増加する。
- 若者のための施策が進まず、納税者である親の負担が増加する。
- 若者の施策を推進しないと出生率が下がる。
- 若者の施策を推進しない日本には住みたくない。（若者の政策が充実しているデンマーク、スウェーデン等へ住みたくなってしまう。）

### <なぜ政治に関心がないのか>

- 普段、直接的な関わりがないから。
- 生活していて「政治」の実感がないから。
- 意見を言っても変わらないと思うから。
- 意見を言えば変わる！！ということを知らない。
- 友人との会話に政治の話が出ないから。海外の若者は政治熱が高い国もある。
- 幸せな生活を送っているから。



## ＜若者が政治に関心を持つためには＞

- 高校生議会を経て市議会議員の活動を知ったが、それまで他人事で議会が生活につながっていることは知らなかった。
  - ➡ 高校生議会など政治と関わる行事などに参加することも必要。
- 議員が若者のいる場所に出かけて意見を聴くことをしっかりとる。
- イベント等（駅、映画館、カラオケなど）で市議会のことをもっとPRする。
- TikTokのインフルエンサーが議員に立候補することで関心を持った。
  - ➡ SNSを活用する。

高校生との意見交換会を通して、改めて市議会の広報、広聴の重要性を認識しました。今後も高校生との意見交換など、少しでも市議会に関心を持ってもらう、議員を身近に感じてもらえるような活動を行ってまいります。

